



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月7日

上場取引所 東名

上場会社名 リンナイ株式会社

コード番号 5947 URL <https://www.rinnai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 弘康

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画本部長 (氏名) 小川 拓也 TEL 052-361-8211

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	192,694	△0.9	10,120	△47.0	14,910	△32.9	7,902	△40.9
2023年3月期第2四半期	194,347	8.1	19,084	△5.1	22,213	2.4	13,382	1.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 23,969百万円 (△30.8%) 2023年3月期第2四半期 34,653百万円 (58.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	54.38	—
2023年3月期第2四半期	90.14	—

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。「1株当たり四半期純利益」は、当該株式分割後の数値を記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	552,673	414,125	66.7
2023年3月期	547,114	407,199	66.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 368,432百万円 2023年3月期 364,151百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	75.00	—	85.00	160.00
2024年3月期	—	30.00			
2024年3月期(予想)			—	30.00	60.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しています。2024年3月期については、当該株式分割後の数値を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	440,000	3.5	39,000	△5.8	44,000	△1.3	25,000	△4.2	173.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	150,063,171 株	2023年3月期	150,063,171 株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	6,857,283 株	2023年3月期	3,676,692 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	145,313,782 株	2023年3月期2Q	148,469,984 株

(注) 当社は2023年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は2023年11月7日(火)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、世界的な物価上昇や金融引き締めによる景況感の悪化、ウクライナ情勢の長期化や不動産問題等を抱える中国経済の停滞等、厳しい状況が続いております。また国内経済においても、新型コロナウイルス感染症に対する経済・社会活動の制限緩和が進む一方で、原材料・エネルギーコスト高騰を背景とした物価上昇や急激な為替変動が続き、予断を許さない状況となっております。

国内の住宅関連業界は、新設住宅着工戸数が弱含みで推移する中、住宅設備機器業界ではリフォーム需要において、持ち直しの動きが見られております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画「New ERA 2025」における3つの戦略ストーリーである「社会課題解決への貢献」、「事業規模の拡大」、「企業体質の変革」の実現に向けた取り組みを推進しております。

社会課題のひとつであるカーボンニュートラル社会の実現に向け、より高い省エネ性能が求められる時代のニーズに適合したハイブリッド給湯・暖房システム「ECO ONE」を、経済産業省の給湯省エネ事業での補助金制度を追い風にするとともに、より省スペース・施工性を向上した「ECO ONE X5」を発売し、お客様との約束である「Creating a healthier way of living (健全で心地よい暮らし方を創造)」の実現と持続的で堅実な長期成長に向けた取り組みを着実に進めております。

当第2四半期連結累計期間の業績は、販売面につきましては、物価や金利上昇による市況鈍化が継続し、消費マインドが冷え込んだことで、減収となりました。損益面につきましては、販売数量の減少、販売構成比における高付加価値商品の減速及び減産調整の継続により当社グループの営業利益は減益となりました。

この結果、売上高は1,926億94百万円(前年同期比0.9%減)、営業利益は101億20百万円(前年同期比47.0%減)、経常利益は149億10百万円(前年同期比32.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は79億2百万円(前年同期比40.9%減)となりました。

セグメントの業績の概況は次のとおりであります。

〈日本〉

当第2四半期連結累計期間の5月と7月に行った価格改定の効果が徐々に浸透するものの需要面で本格的な回復に至らず、減収となりました。原材料価格の高止まりに加え、生産調整を継続したことにより、日本の売上高は866億75百万円(前年同期比7.8%減)、営業利益は46億9百万円(前年同期比65.1%減)となりました。

〈アメリカ〉

新築住宅着工に持ち直しの動きがあるものの主力のタンクレス給湯器の取り替え需要が低調に推移しました。また、近年好調に伸びていたコンデンシング(高効率タイプ)給湯器販売が減少する一方で、ノンコンデンシング給湯器や暖房機販売が前年比較で増加したことに加え、為替換算による増収影響もあり、アメリカの売上高は258億27百万円(前年同期比10.7%増)となりました。しかしアメリカ国内での在庫増に伴う保管費用や労務コストの増加とプロダクトミックスの悪化により、営業損失は31億71百万円となりました。

〈オーストラリア〉

主力のガスタンクレス給湯器での販促キャンペーン効果が好調だったことに加え、ヒートポンプ給湯器を中心とした電気商材の販売も好調となりました。加えて、高付加価値商品を中心とした販売の増加により、オーストラリアの売上高は147億57百万円(前年同期比8.4%増)、営業利益は7億42百万円(前年同期比61.4%増)となりました。

〈中国〉

不動産市況の悪化や景気弱含みに伴う消費マインドの低下はあるものの、好調なEC販売により主力の給湯器販売が復調した結果、中国の売上高は283億21百万円(前年同期比13.4%増)、営業利益は51億18百万円(前年同期比34.3%増)となりました。

〈韓国〉

住宅市況は下げ止まり基調となるも、価格競争の激化により主力のボイラー販売が減少したことで、韓国の売上高は147億20百万円(前年同期比5.6%減)となりました。売上の減少に対し経費削減を徹底しましたが、減収分を吸収するに至らず、営業利益は46百万円(前年同期比94.7%減)となりました。

〈インドネシア〉

物価上昇に伴う個人消費の低迷で主力のテーブルコンロ市場だけでなく、ビルトインコンロ市場も縮小したことで、インドネシアの売上高は77億37百万円(前年同期比3.8%減)となりました。一方で販売価格の改定、原材料価格の低下、原価低減等の経営改善により、営業利益は13億13百万円(前年同期比37.5%増)となりました。

(参考1) 機器別売上高の内訳

機器別	前第2四半期累計期間 (2022年4月1日 ～9月30日)		当第2四半期累計期間 (2023年4月1日 ～9月30日)		増 減		前期 (2022年4月1日 ～2023年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
給湯機器	112,581	57.9	114,471	59.4	1,889	1.7	258,658	60.8
厨房機器	44,251	22.8	42,560	22.1	△1,690	△3.8	91,780	21.6
空調機器	10,228	5.3	9,736	5.1	△491	△4.8	21,941	5.2
業用機器	5,160	2.7	5,345	2.8	185	3.6	10,669	2.5
その他	22,124	11.4	20,579	10.7	△1,545	△7.0	42,179	9.9
合 計	194,347	100.0	192,694	100.0	△1,652	△0.9	425,229	100.0

(参考2) 海外売上高

	前第2四半期累計期間 (2022年4月1日～9月30日)			当第2四半期累計期間 (2023年4月1日～9月30日)		
	アジア	その他の 地域	計	アジア	その他の 地域	計
I 海外売上高 (百万円)	59,424	45,979	105,403	61,416	48,706	110,123
II 連結売上高 (百万円)	—	—	194,347	—	—	192,694
III 海外売上高の連結売上高に 占める割合 (%)	30.6	23.7	54.2	31.9	25.3	57.1

(注) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて5億5,900万円増加し5億5,267,300万円となりました。また、負債は1億3,660万円減少し1億3,854,800万円となり、純資産は6億9,250万円増加し4億1,412,500万円となりました。これらの結果、自己資本比率は66.7%となりました。

キャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億8,900万円減少し1億1,013万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

主に営業利益の確保による資金の増加、仕入債務の減少による支出等の結果、営業活動によって得られた資金は8億1,570万円（前年同期比32.9%減）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に有形固定資産の取得による支出等により、投資活動によって支出した資金は1億2,763万円（前年同期比31.2%減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

主に自己株式の取得による支出や配当金の支払等により、財務活動の結果支出した資金は1億8,530万円（前年同期比21.0%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年8月4日に公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	150,883	127,946
受取手形、売掛金及び契約資産	78,886	85,232
電子記録債権	10,413	10,491
有価証券	7,737	5,575
商品及び製品	53,265	52,048
原材料及び貯蔵品	39,562	42,661
その他	6,141	5,599
貸倒引当金	△5,369	△5,448
流動資産合計	341,520	324,105
固定資産		
有形固定資産	118,166	145,867
無形固定資産	3,743	3,576
投資その他の資産		
投資有価証券	48,205	42,121
その他	35,525	37,051
貸倒引当金	△47	△48
投資その他の資産合計	83,683	79,123
固定資産合計	205,593	228,567
資産合計	547,114	552,673
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,205	28,604
電子記録債務	37,851	26,640
未払法人税等	6,665	3,759
賞与引当金	5,365	5,655
製品保証引当金	4,706	4,794
その他の引当金	1,273	1,336
その他	30,800	38,725
流動負債合計	112,868	109,515
固定負債		
環境対策引当金	2,255	2,255
その他の引当金	89	85
退職給付に係る負債	8,827	8,989
その他	15,873	17,703
固定負債合計	27,045	29,032
負債合計	139,914	138,548
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,484	6,484
資本剰余金	8,428	8,428
利益剰余金	334,946	338,690
自己株式	△12,290	△21,600
株主資本合計	337,569	332,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,161	7,567
為替換算調整勘定	14,248	23,307
退職給付に係る調整累計額	6,171	5,554
その他の包括利益累計額合計	26,582	36,429
非支配株主持分	43,048	45,692
純資産合計	407,199	414,125
負債純資産合計	547,114	552,673

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	194,347	192,694
売上原価	130,891	135,706
売上総利益	63,455	56,988
販売費及び一般管理費	44,370	46,868
営業利益	19,084	10,120
営業外収益		
受取利息	723	1,144
受取配当金	295	327
為替差益	2,005	2,399
その他	445	1,449
営業外収益合計	3,470	5,320
営業外費用		
支払利息	35	29
固定資産除却損	41	121
自己株式取得費用	63	156
減価償却費	-	167
条件付取得対価に係る公正価値変動額	139	-
その他	61	55
営業外費用合計	341	530
経常利益	22,213	14,910
税金等調整前四半期純利益	22,213	14,910
法人税、住民税及び事業税	7,106	4,687
法人税等調整額	△926	△1,074
法人税等合計	6,179	3,612
四半期純利益	16,034	11,298
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,651	3,395
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,382	7,902

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	16,034	11,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	605	1,408
為替換算調整勘定	18,623	11,880
退職給付に係る調整額	△611	△618
その他の包括利益合計	18,618	12,670
四半期包括利益	34,653	23,969
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,468	17,750
非支配株主に係る四半期包括利益	7,184	6,218

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	22,213	14,910
減価償却費	5,918	6,805
受取利息及び受取配当金	△1,019	△1,471
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△2,424	△3,059
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△9,707	2,962
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,484	△11,340
その他	△2,239	5,618
小計	16,226	14,424
利息及び配当金の受取額	883	1,373
利息の支払額	△36	△55
法人税等の支払額	△4,917	△7,584
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,155	8,157
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△26,393	△25,855
定期預金の払戻による収入	25,630	31,152
有形固定資産の取得による支出	△10,878	△28,019
投資有価証券の取得による支出	△7,515	△12
投資有価証券の売却及び償還による収入	864	10,145
その他	△259	△174
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,551	△12,763
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△10,067	△10,157
配当金の支払額	△3,481	△4,145
非支配株主への配当金の支払額	△1,340	△3,574
その他	△428	△653
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,317	△18,530
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,374	4,235
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△14,340	△18,900
現金及び現金同等物の期首残高	147,972	120,213
現金及び現金同等物の四半期末残高	133,632	101,312

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注) 3	調整額 (注) 4	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 5
	日本	アメリカ (注) 1	オースト ラリア (注) 2	中国	韓国	インド ネシア	計			
売上高										
外部顧客への売上高	93,982	23,325	13,613	24,971	15,596	8,043	179,531	14,815	-	194,347
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31,265	-	62	874	560	343	33,105	1,348	△34,454	-
計	125,247	23,325	13,675	25,845	16,156	8,387	212,637	16,163	△34,454	194,347
セグメント利益又は 損失(△)	13,200	△1,179	460	3,810	885	955	18,133	2,508	△1,557	19,084

- (注) 1. 「アメリカ」の区分は、包括的な販売戦略に基づき一体とした事業活動を行うカナダ及びメキシコの現地法人を含んでおります。
2. 「オーストラリア」の区分は、生産体制を補完し一体とした事業活動を行うマレーシアの現地法人を含んでおります。
3. その他には、台湾、タイ、ベトナム、ニュージーランド、ブラジル等の現地法人の事業活動を含んでおります。
4. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。
5. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注) 3	調整額 (注) 4	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 5
	日本	アメリカ (注) 1	オースト ラリア (注) 2	中国	韓国	インド ネシア	計			
売上高										
外部顧客への売上高	86,675	25,827	14,757	28,321	14,720	7,737	178,039	14,655	-	192,694
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13,025	-	54	844	337	284	14,546	1,418	△15,965	-
計	99,700	25,827	14,812	29,166	15,058	8,021	192,586	16,073	△15,965	192,694
セグメント利益又は 損失(△)	4,609	△3,171	742	5,118	46	1,313	8,659	1,963	△502	10,120

- (注) 1. 「アメリカ」の区分は、包括的な販売戦略に基づき一体とした事業活動を行うカナダ及びメキシコの現地法人を含んでおります。
2. 「オーストラリア」の区分は、生産体制を補完し一体とした事業活動を行うマレーシアの現地法人を含んでおります。
3. その他には、台湾、タイ、ベトナム、ニュージーランド、ブラジル等の現地法人の事業活動を含んでおります。
4. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。
5. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。